

NTTデータのサービスに

アクション

マネロン対策リアルタイムで

CSiON（アクション、東京・千代田）はNTTデータの個人向けインターネットバンキングサービス上にアンチマネーロンダリング（AML）やテロ資金供与対策（CFT）ができるサービスを2022年度上期から提供する。

AML／CFT対策を巡っては、昨年8月に公表された金融作業部会（FATF）の第4次対日審査報告で充実が求められている。

NTTデータの提供す

るAnswerParasOLが保有する口座情報

やアドレス、利用者の端末情報をアクションのDetectrと掛け合わせることでリアルタイムかつリスク度合いを数値化した高度な検知が可能になる。

また独自に開発したホワイトリスト機能など最新の不正動向を反映し、金融機関の負担軽減などにもつなげる。アクションとNTTデータは23年度までに20金融機関への導入を目指すほか、法人向けサービスへの拡大にも取り組む。

同時に証券口座開設

不正検知プラットフォームなどを展開する「A